

# 青野沢川河川災害復旧工事（その1）

## 2016年3月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~ 2017年3月24日

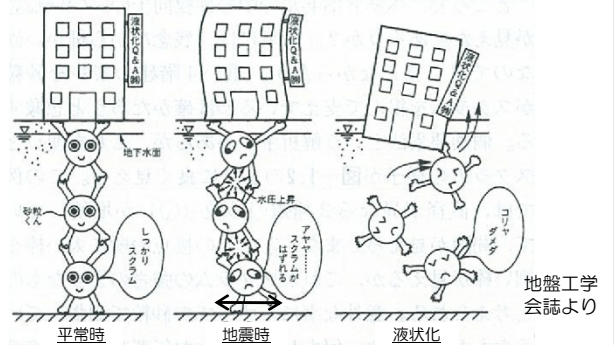
### 工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	46.3 %	掘削、盛土
護岸工	3.8 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、柵他
付属構造物工	0.0 %	階段他
構造物撤去工	38.7 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	25.8 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	1.0 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	0.0 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	0.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	0.0 %	旧橋撤去
仮設工	15.4 %	工事用道路、水替え他

### 今月のトピックス

#### 液状化と地盤改良

平常時、地盤は砂の粒がしっかりスクラムを組んでいます。地下水位が地表面近くにある場合、地震でゆすられると、しっかり組んでいたはずのスクラムが外れてしまいます。その結果、砂粒がバラバラになり水の中に浮いたような状態（液状化）になってしまいます。本工事では、液状化対策として樋管部に地盤改良を行っています。



### 施工状況



右岸全景写真

樋管部の掘削が完了し、地盤改良を施工しています。仮締切り内部では、護岸基礎を作ります。

#### 地盤改良工



改良材（セメント）を保管する入れ物（サイロ）

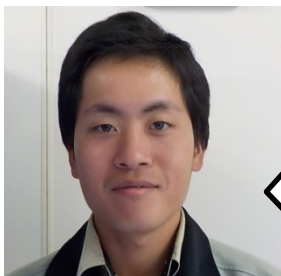
液状化層に改良材（セメント）を混ぜ込むことで、液状化しない地盤へと改良します。

#### 護岸基礎工



堤防被覆ブロックの基礎部（最終的には川の中に埋まってしまう部分）を作っています。写真は、基礎ブロックを設置する均しコンクリートの打設状況です。

### 工事担当者から一言



工事担当 佐々木 竜也

昨年に施工した盛土の圧密沈下が収束してきましたので、護岸基礎や樋門などコンクリート構造物を作り始めます。コンクリートを運ぶミキサー車もよく見かけるようになると思います。



ミキサー車

コンクリートが固まらないように、ゆっくと混ぜ（ミキッ）ながら運びます。

現場ホームページを開きました。これまでの「工事だより」や水質調査結果が公開されていますので、ご興味のある方は、ご覧下さい。



現場ホームページ画面

### 連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町出山240-5

電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>

人と地球の架け橋に

